



稅務實務

初級

所得稅編 第11回



所得税全般

個人事業主向け

会社員向け

各論

講義回数	タイトル	内容
1	所得税の概論	所得税とは／所得とは／計算期間／10種類の所得／住民税
2	所得税の計算方法	所得税額の求め方／所得控除の概要／住民税の計算方法
3	給与所得のしくみ	給与所得控除／源泉徴収／年末調整
4	個人事業主にまつわる税金	所得税・住民税・事業税・消費税／会社員との違い
5	事業所得の計算方法	収入・必要経費・減価償却
6	青色申告・白色申告	制度概要／青色申告のメリット
7	確定申告の流れ	記帳作業／決算書作成／確定申告書作成／申告書類の提出・納付
8	給与からの”天引き”	社会保険料の概要
9	副業の確定申告	確定申告の要否／申告方法
10	もっと知りたい「扶養控除」	2種類の「配偶者扶養」／配偶者控除・配偶者特別控除
11	もっと知りたい「ふるさと納税」	制度趣旨／控除の手続き／ワンストップ特例
12	もっと知りたい「医療費控除」	計算方法／医療控除の対象／必要書類

ふるさと納税で
カニが届いたのー＼(^o^)/



Aさん

ふるさと納税ってなんで何で納税して
特産品がもらえるの？



Bさん

それはよくわかんないけど、豪華な特産品も
もらえるし、さらに税金も安くなるらしいよ！！



...

何がどんなふうにお得なのかなあ？

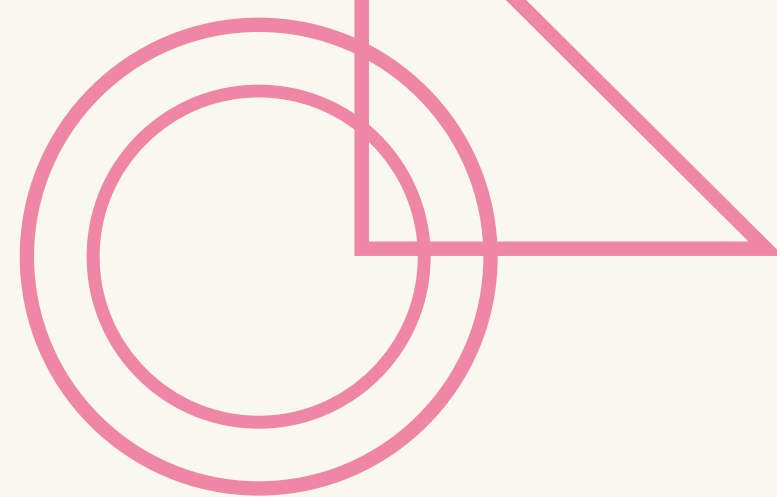


本日のゴール

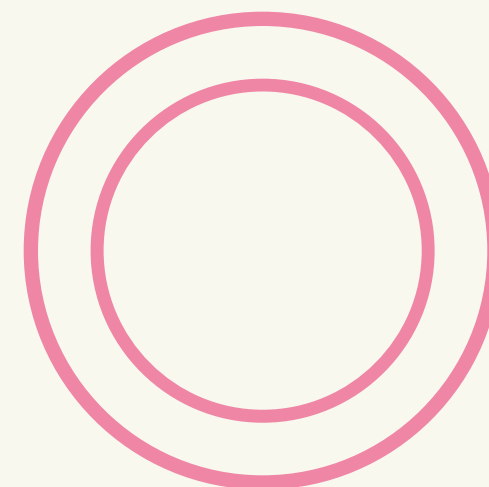
ふるさと納税の概要を正しく理解しよう！

お得な制度はちゃんと知っておきたいな！





もっと知りたい「ふるさと納税」



本日のアジェンダ

1. ふるさと納税の概要
2. 税金の軽減額
3. ふるさと納税のステップ

1. ふるさと納税の概要

ふるさと納税の目的

地方で生まれ育った人が都会へ出ていき、その結果、都会に税収が集中することを緩和しようというもの



自治体から教育・医療等様々な
住民サービスを受けて育つ

就職等を機に
都会に移住



個人住民税は住所のある自治体に
納税するため都会で納税をします

都会の自治体は税収を得ますが、生まれ育ったふるさとの自治体には税収が入りません😞

ふるさと納税

国民が好きな自治体（都道府県や市区町村）を選んで寄附ができる制度

自治体に対する寄附金

「納税」という言葉がついていますが、実際には自治体への「寄附」です。



ふるさと納税といっても、寄附する自治体は
自分の出身地に限らず自由に選ぶことができます

返礼品がインセンティブ？

ふるさと納税の寄附者に対し、地元の特産物等を返礼品として用意している自治体もあります。
つまり、「寄附」へのお礼として特産物等がおくられているということです。
そしてこれが**寄附をする自治体を選択する際のインセンティブ**になっています。



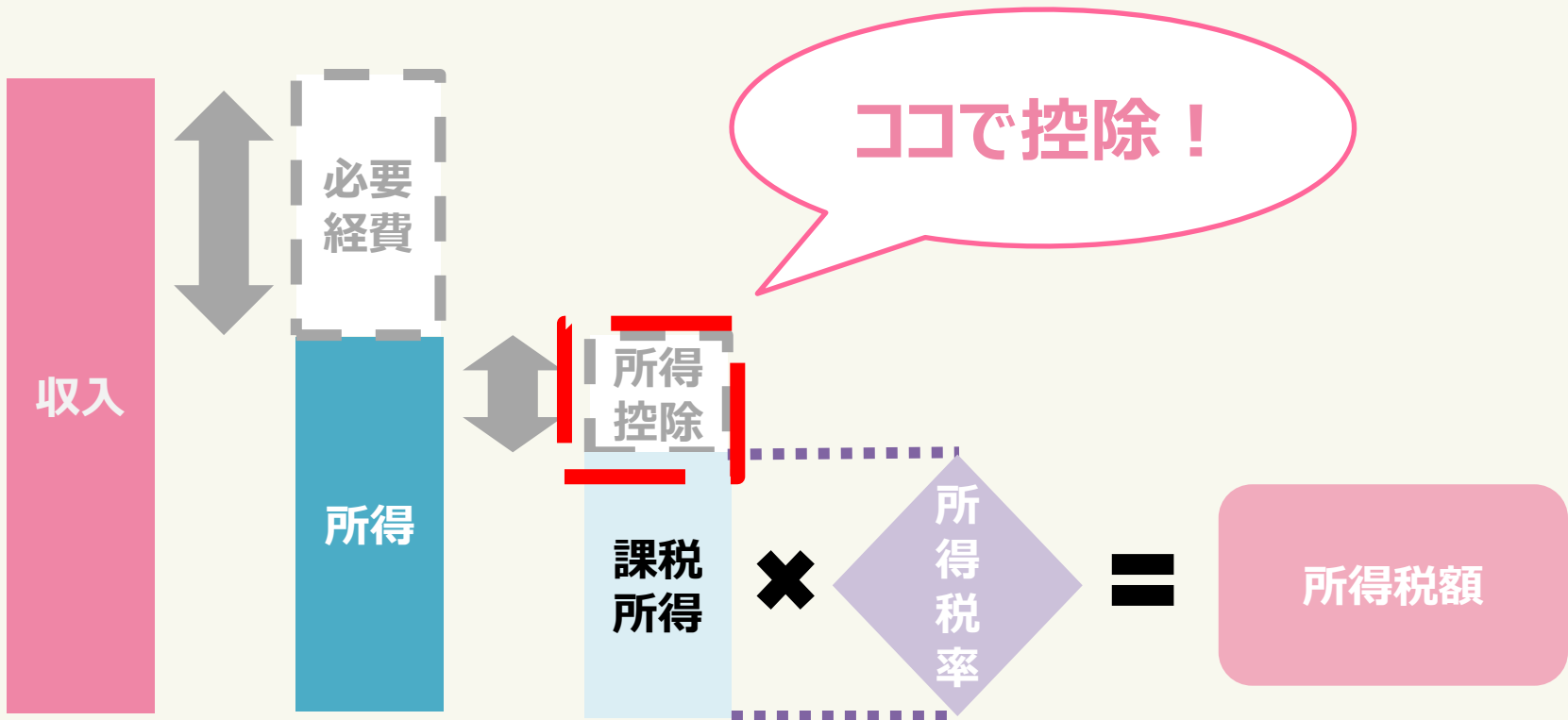
※返礼品は地場産品で返礼割合が30%以下で総務大臣の指定を受けていなければ、住民税の特例控除を適用できません。

寄附金控除

一般的に確定申告を行うことで、その寄附金額のほとんどが所得税及び住民税から控除されます。

【所得税の控除】

復習



控除の種類	概要
①基礎控除	一定の所得以下であれば誰でも使える
②扶養控除	収入が少ない扶養家族がいる
③配偶者控除	収入が少ない配偶者がいる
④配偶者特別控除	一定収入の配偶者がいる
⑤障害者控除	障害者である
⑥寡婦控除	配偶者と離婚・死別した
⑦ひとり親控除（寡夫控除）	ひとり親である
⑧勤労学生控除	働いている学生である
⑨社会保険料控除	健康保険料や厚生年金保険料などの社会保険料の支払がある
⑩生命保険料控除	生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料の支払がある
⑪地震保険料控除	地震保険料の支払いがある
⑫小規模企業共済等掛金控除	小規模企業共済の掛金や確定拠出型年金の加入者掛金などの支払い分がある
⑬寄附金控除	一定の所へ寄附している
⑭雑損控除	災害、盗難が生じた
⑮医療費控除	1年間で10万円を超える医療費の支払いがある

住民税については少し複雑なので次頁以降で😊

2. 税金の軽減額

税金の軽減額

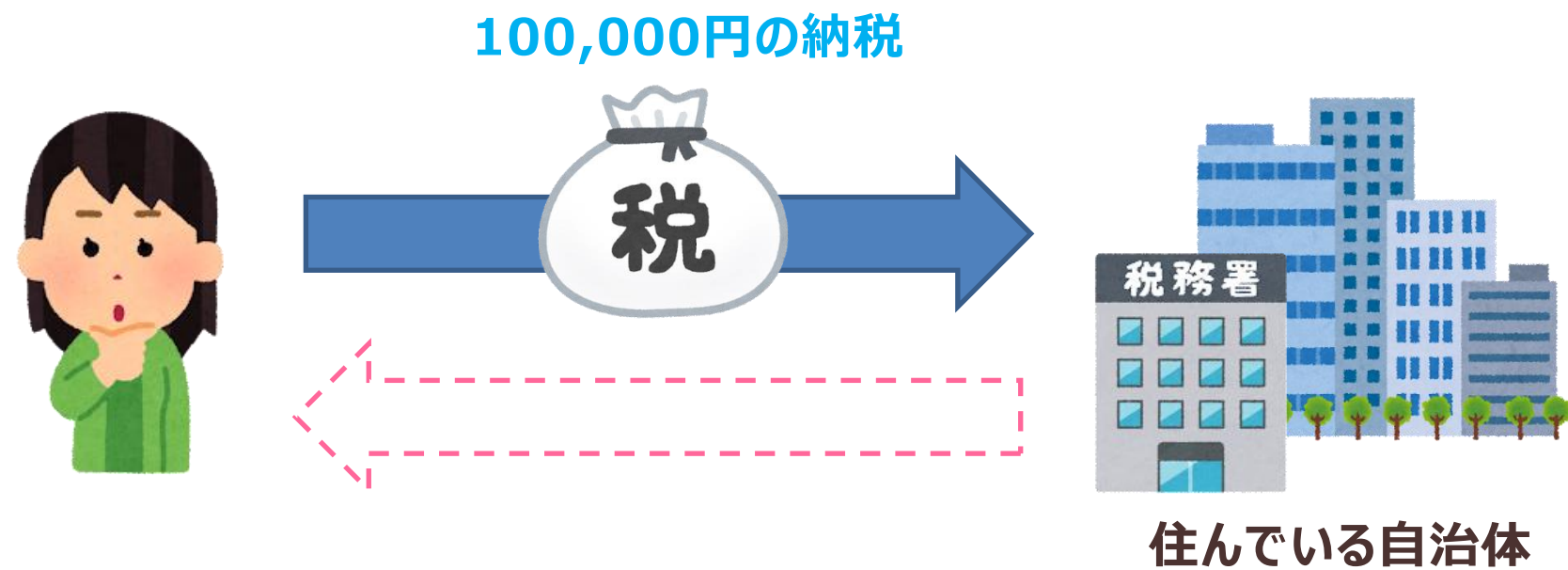
寄附をした合計金額から2,000円を差し引いた額が、すでに納めた所得税と翌年納める住民税から控除されます。（上限額あり）



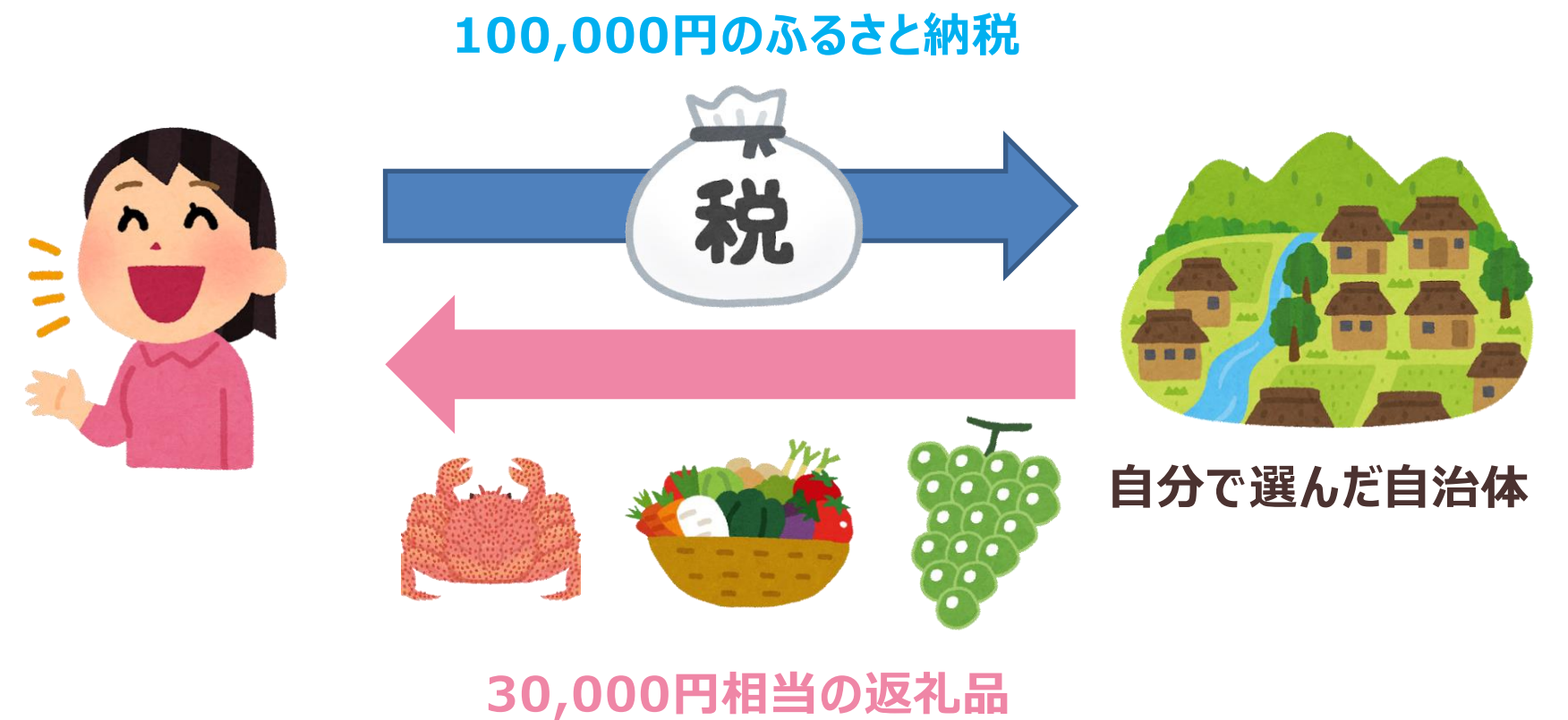
ふるさと納税は税金の「前払い」

ふるさと納税は寄附として支払った金額のうち、2千円を引いた分が税金が安くなります。そのため、金銭的には節税にはなりません。2千円以上のお礼の品がもらえるので、その分のお得が**実質的な節税**と考えられます。

ふるさと納税をしてない Bさん



ふるさと納税をしている Aさん



2千円以上の価値のある返礼品がもらえるので、その分のお得が**実質的な節税**と考えられます。

3. ふるさと納税のステップ

ふるさと納税のステップ

ふるさと納税を行うための具体的な手順は下記の通りです。

① 控除の上限額を把握

控除される金額の上限は年収や家族構成によって異なります。
ネットで簡単にシュミレーションができるので、**年間の控除上限額を確認**しましょう！



② 好きな自治体に寄附

自分の好きな自治体を選び、**寄附の申込・支払**を行います。
ふるさと納税ができるサイトはたくさん。ネットショッピングと同じ感覚で寄附ができます！

③ 返礼品が届く

「**お礼の品**」と寄附金の領収書である「**寄附金受領証明書**」が自治体から届きます。

④ 控除手続き

税金の控除を受けるためにはある「**寄附金受領証明書**」をもとに「**確定申告**」または「**ワンストップ特例制度**」の申請のいずれかの手続きが必要です。



ふるさと納税ワンストップ特例

ワンストップ特例を利用すると、確定申告なしで寄附金控除が受けられます。
この特例を使うためには、次の条件を満たす必要があります。

- ① もともと確定申告する必要のない給与所得者であること
- ② その年中の寄附先の自治体が 5 つ以下であること（1 つの自治体に複数回寄附をしてもカウントは「1」）
- ③ ふるさと納税先の自治体に、ふるさと納税ワンストップ特例の申請書を提出すること



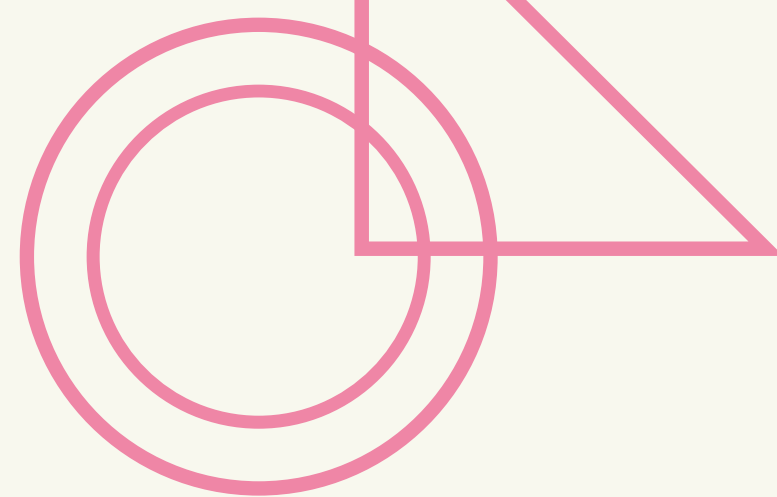
この場合、所得税の軽減額を含めた控除額の全額がふるさと納税を行った
翌年度の住民税から減額されます。

まとめ

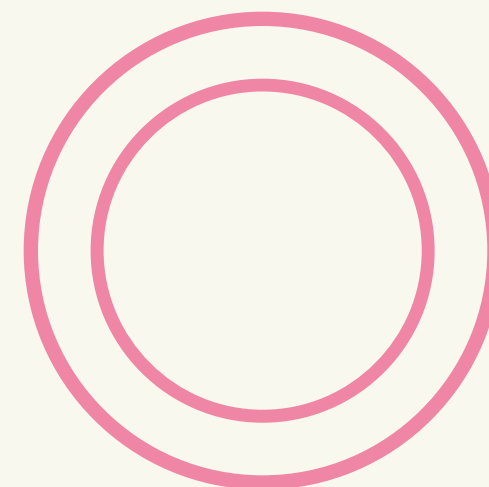
- ✓ ふるさと納税は税金の前払いに過ぎず、金銭的に得をするわけではない
- ✓ 一般的に返礼品の価値が2千円を超えるため、実質的に得をすることになる
- ✓ 給与所得者で条件を満たしている場合にはワンストップ特例が簡単でおすすめ

返礼品には、食べ物の他、観葉植物や家具、化粧品等、様々なものがあります





次回予告



所得税

講義回数	タイトル	内容
1	所得税の概論	所得税とは／所得とは／計算期間／10種類の所得／住民税
2	所得税の計算方法	所得税額の求め方／所得控除の概要
3	給与所得のしくみ	給与所得控除／源泉徴収／年末調整
4	個人事業主にまつわる税金	所得税・住民税・事業税・消費税／会社員との違い
5	事業所得の計算方法	収入・必要経費・減価償却
6	青色申告・白色申告	制度概要／青色申告のメリット
7	確定申告の流れ	記帳作業／決算書作成／確定申告書作成／申告書類の提出・納付
8	給与の“天引き”	社会保険料の概要
9	副業の確定申告	確定申告の要否／申告方法
10	もっと知りたい「扶養控除」	2種類の「配偶者扶養」／配偶者控除・配偶者特別控除
11	もっと知りたい「ふるさと納税」	制度趣旨／控除の手続き／ワンステップ特例
12	もっと知りたい「医療費控除」	計算方法／医療控除の対象／必要書類



SEE YOU NEXT TIME !